ニッタ株式会社 ニッタ・ムアー事業部

難燃性チューブの燃焼性に関する表示の見直しの件

平素は、弊社に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社では下記難燃性チューブの原材料に東洋紡株式会社(以下、「同社」とします。)の樹脂材料(『ペルプレン P-50DFR』以下、「本樹脂材料」とします。)を使用しております。

本樹脂材料につきましては、2021年2月にUL認証が取り消されていますが、弊社のカタログやホームページ上では本樹脂材料が現在もUL認証を有しているとの誤解を招きかねない表示(難燃性樹脂[UL94規格V-0相当]を使用。以下「本件文言」とします。)が継続使用されている事が判明しました。弊社としてはこの表示は不適切と判断し本件文言を削除する事と致しました。

お取引先の皆様にご連絡申し上げますとともに、不適切な表示があった事についてお詫び申し上げます。

なお、今回本件文言を削除致しますが当該の製品の品質につきましてはこれまでと何ら変化はありません。弊社としては、以下の事実確認結果を踏まえて本樹脂材料は2021年2月の認証取消以前と変わりのない難燃性を有していると判断しており、また、弊社製品の難燃性の実力値は、2021年2月の認証取消前後で変化はなく、弊社製品の品質には問題がないと考えております。

- ・本樹脂材料は2021年2月までは同社でUL機関よりV-0認証を取得していた事
- ・本樹脂材料は V-0 認証取得時から現在まで組成変更・生産条件に変更がなく、同社の 工場における燃焼性の品質管理値(試験成績書で提出される規格値) も認証取得時と同 レベルで樹脂材料としての性能に変化は無いという事
- ・弊社製品について第三者機関による性能評価においても難燃性が確認された事

今後とも弊社製品をご愛顧賜りますようお願いいたします。

<対象製品>

難燃性チューブ全般